2013-2014

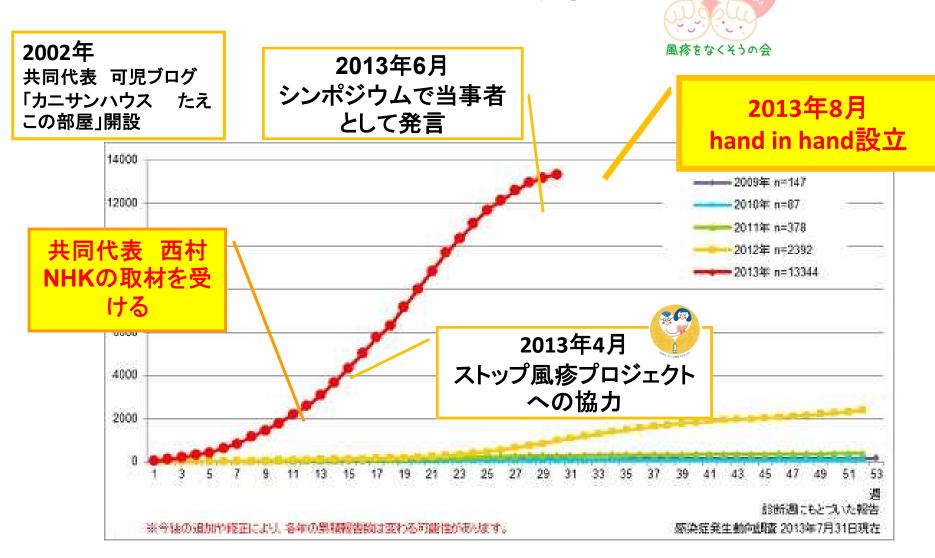
風疹をなくそうの会 『hand in hand』

活動報告



共同代表 西村 麻依子 (保育士)

これまでの取り組み



活動目的は大きく3つ



- ①風疹の流行を繰り返さないためのワク チン接種の啓発活動
- ②先天性風疹症候群(CRS)の情報提供
- ③CRSの家族同士が交流できる場所・機会の提供

メディア取材への協力



- NHK『おはよう日本』・スポット風疹 編等へ出演
- 読売新聞をはじめとする全国紙、 岐阜新聞・神戸新聞などの地方紙 への取材協力
- 各局報道番組へ出演
- ラジオ関西・FMHANAKOへ出演
- フォアーミセス(秋田書店出版・作者 くりた陸)に CRSについての書き下ろし漫画掲載



活動: 当事者からの相談への対応・相互支援

- •インターネット検索で連絡をしてきた当事者や家族への助言
- ・当事者の声をまとめた冊子を作成し、ホームページで公開



活動: 当事者としての提言



国や行政による対策や支援の提案



2013年6月19日大臣要請・記者会見(1回目)

学会など専門家との連携



- ・日本 ワクチン学会学術集会 ブース展示
- •大阪公衆衛生協会 感染症予防部会「感染症予防セミナー」参加
- •日本産婦人科感染症研究会学術集会 ブース展示
- •日本周産期・新生児医学会学術集会 ワークショップにて発表





経験からの行動



- CRS児の小児科等受診・入院拒否された
- 保育園入園を希望した際のつまづき→復職 が遅れた
- 復職後、ウイルスの感染性について理解が 得られず苦労した
- ・支援していただいている専門家の先生に相談。アドバイスを頂き、多くを解決。
- 専門家の方に相談できていない人もいたのではないか。

マニュアル・Q&Aが周知されていれば困らずに済んだのではないか

先天性風疹症候群のQ&Aに関する周知についての 自治体アンケートの実施(2013年11月実施)

回収率 都道府県 100%(47/47) 政令指定都市 88.2%(15/18) 周知の有無 研修会開催 予定 実施 実施 開催 開催 予定 未定 予定 予定 した なし した なし 返信47/47 25 3 18 23 6 15 都道府県 38.3 53.2 12.8 31.9 100% 6.4% 4.3% 48.9% 返信 8 2 11 15/18 政令指定都市 33.3 53.3 13.3 13.3 73.3 6.7% 83.3% 6.7% 風疹をなくそうの会

都道府県では約40%、政令指定都市でも約30%が先天性 風疹症候群について関心度が低いと考えられた。

ポスター・パンフレット作成





パンフレット

ブログやHPにも、『妊娠中だけど風疹にかかってしまった。産んで良いのか?』という相談が寄せられている。

そのうちの何人かは、生まれてきたCRS児たちの様子を見て安心し、出産された。

情報提供の大切さを痛感している。

これからの課題



- ①2020年までに風疹の流行をなくすための対策・啓 発の徹底→どうやったら個人個人に訴えていけるか
- ②ハイリスクの職業に対して、VPDに関する情報提供
- ③先天性風疹症候群児の追跡調査
 - →具体的なケア・サポート
 - →今あるマニュアルの見直し·改訂